

46. 身近かで生の演奏、出前公演の楽しさ

グループ名 劇団 員弁川
代表者 川村 光男

① 活動の目的

- ・地域の高齢者・障がい者等の外出機会を増やし、社会参加を支援する。
- ・参加することによって人と語り合うことができ、互いの交流や親睦が図られ、孤独の解消や話し相手づくりができて仲間が増える。
- ・外出することで心身ともに健康保持の一端にもなり、医療費の節減にもつながる。
- ・施設慰問も含め、観劇等で楽しみが増え癒しにも寄与できる。

② 活動概要

自主事業のふれあい演芸と出前演芸を延べ31会場で開催、延べ1,660人の方に楽しんでいただきました。

内訳は以下の通りです。

- ・ふれあい演芸の日（自主事業）東員町ふれあいセンターにて
8/18、1/19、6/1 延べ参加人数110人
- ・老人施設慰問 東員町3箇所、いなべ市1箇所 延べ参加人数150人
- ・敬老会等アトラクション 地域集落センター等にて
東員町8箇所、いなべ市14箇所、桑名市2箇所 延べ参加人数1,400人

内容は、舞踊、歌謡、マジック、浪曲、演劇（人情時代劇）などを相手の要望時間に合わせて組み合わせ、披露しました。

③ 決算報告書

収入	大同生命厚生事業団助成金	80,000円
支出	音響機器 1セット	
	TOA アンプ WA-2800CD	128,000円
	TOA マイク WM-1320	39,000円
	消費税額	13,360円
	合計	180,360円

不足分は、みずは教育福祉財団の助成金10万円、自己資金360円で補いました。

H30. 9. 15 (土) 東員町笹尾東3丁目自治会 敬老会にて 参加者60名



H30. 9. 16 (日) 東員町鳥取自治会 敬老会にて 参加者70名



購入備品 アンプとワイヤレスマイク

